保存版

# 日造協会員ができること

日造協は、会員相互の連携・研鑽を深めながら、
造園業界の健全な発展と社会的地位の向上を目指し、日々活動を進めております。
その活動の中でも、会員企業の役員や社員の皆様にとって、
できることや役に立つことが多くあります。
そのため、日造協の会員の皆様に知っていただきたい内容をとりまとめましたので、
参考にしていただければと思います。



一般社団法人
日本造園建設業協会
Japan Landscape Contractors Association

2026年11月版

2026 年 11 月

# 【できること】

**（日造協会員間のネットワーク構築をサポート）**

① **地域リーダーズの活動に参加できる**・・・全国各地の会員と交流

**（造園業界の動向に関する情報提供をサポート）**

② **図書が割引で購入できる**　・・・・・各種書籍が一般価格より約半額で購入

③ **書籍が無料で入手できる**　・・・・・日造協が作成した冊子等が無料で入手可

④ **造園デジタル図書館が利用できる**・・・造園に関する多種多様な資料をいつでも閲覧･ダウンロード可

**（資格取得や能力向上をサポート）**

⑤ **会員限定の研修が受講できる**　・・・・国家資格の受験対策講習など日造協会員だけが受講可

⑥ **研修会等が割引で受講できる**　・・・・各種研修の受講料が一般より割引で受講可

⑦ **造園ＣＰＤに割引会費で入会できる**・・年会費 4,000 円→2,500 円

**（優れた活動で展開する皆様の表彰機会をサポート）**

⑧ **各種表彰を受けることができる**・・・・造園業界への功績を称える叙勲･褒章等の受賞機会有

**（安心安全「日造協団体保険制度」でサポート）**

⑨ **割安な保険料で団体保険※に加入できる**・・日造協会費以上に割引で加入されているケースも有

**（その他）**

⑩ **防災協定で経審に加点できる**・・・・・所属地域が防災協定を締結していると経審で加点

⑪ **求人紹介ページに掲載できる**・・・・・貴社の求人情報を日造協ホームページに掲載可

⑫ **日造協の徽章を付けることができる**・・会員には 1 つ配布しています。追加購入可

※上記のほかに、総支部や支部での事業においても会員ができることが様々あります。

## 【↓ご確認ください↓】

I.　**日造協ホームページに掲載されている貴社の登録情報は、最新情報ですか？**

II.　**日造協ニュース（機関紙）は届いていますか？**

III.　**日造協メール（メルマガ）は届いていますか？**

➡次ページ以降の詳細をご覧ください

## 【できる①】　地域リーダーズの活動に参加できる

造園建設業界の次代を担うであろう若手･中堅の経営者、後継者、経営幹部候補者等が、
コミュニケーションを深め、全国各地のさまざまな情報を共有し、
新たな発想や刺激を受けることで造園の事業領域の拡大や自社の事業充実を図っています。





ワークショップ



講演会







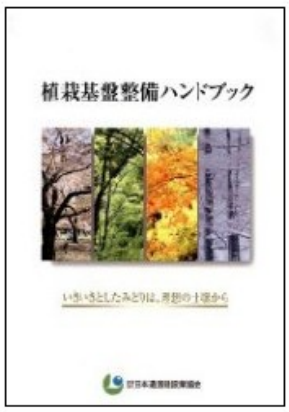


各地での見学会

## 【できる②】　図書が割引で購入できる

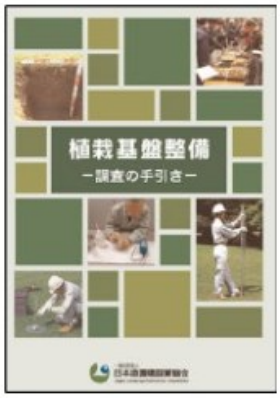
日造協が刊行する書籍を、一般価格より大幅に割り引いた価格で購入できます。
日造協のホームページ「発行図書の紹介」ページよりご注文いただけます。

**「植栽基盤整備ハンドブック」**




（有償）一般¥5,500　会員¥3,300

**「植栽基盤整備-調査の手引き-」**




（有償）一般¥2,200　会員¥1,650

**「街路樹剪定ハンドブック」**




（有償）一般¥6,050　会員¥3,850

**「美しい街路樹をつくる」**




（有償）一般¥5,500　会員¥3,300

**NEW！「緑地樹木剪定ハンドブック」**




（有償）一般¥7,700　会員¥4,400

**「造園安全衛生管理の手引き」**




（有償）一般¥3,850　会員¥2,200

**「だれでもわかる**

**安全な造園作業」**




（有償）一般¥2,750　会員¥1,650

**「造園安全作業のしおり」**



（有償）一般¥660　会員¥440

## 【できる③】　書籍が無償で入手できる

日造協が会員向けに作成した各種書籍や冊子を無償で入手できます。
「造園デジタル図書館」に保管してありますので、自由に閲覧・ダウンロードできます。

NEW！

**「造園建設業の仕事入門」**




（無償）

NEW！**「男女ともに適材適所で二人三脚ワーキング」**




（無償）

NEW！**「これからを考えるロールモデル」**




（無償）

NEW！**「経営力向上に関わる研修等の情報」**




（無償）会員限定

**「造園の仕事に役立つ 技術・工法・資材のアイデアリンク集」**




（無償）会員限定

**「造園建設業の働き方改革のヒント・好事例」**



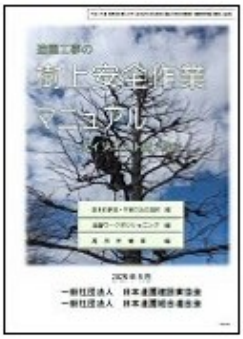

（無償）会員限定

**「造園のしごとインターンシップのススメ。」**




（無償）会員限定

**「造園工事の樹上安全作業マニュアル」**




（無償）

**「みどりの発生材リサイクルガイドライン」**




（無償）

# 【できる④】　造園デジタル図書館が利用できる

造園に関する施工や事務、経営等に役立つ資料を、日造協会員サイト内の「造園デジタル図書館」に保管してありますので、自由に閲覧・ダウンロードできます。
下記の閲覧方法を参考にして下さい。

260625

## ◆日造協会員サイトへのログイン◆

https://jalc.kktcs.co.jp/jalcmember/jalcmember/Login.htm

**①　HP のトップページ右上の**
**「会員サイトログイン」をクリック**




**②ユーザーID とパスワードを入力し**
**「ログイン」をクリック**



※ID･パスワードを忘れた場合は、ページ下のボタンよりお問い合わせください。

※日造協会員の社員の方も登録し、ID・パスワードを取得できます。

## ◆閲覧◆

**①　最上段メニューの**
**「【造園デジタル図書館】」をクリック**




**②　検索したいキーワードを入力し「検索」をクリック**

*（例えば「植栽基盤」と入力すると→）*




**③　閲覧したいデータを選択し閲覧・ダウンロード**

*（「植栽基盤」が含まれた資料が検索結果に表示されます）*



## 【できる⑤】　会員限定の研修が受講できる

日造協では「人材育成研修会」や「造園施工管理技術検定受験対策講習」などの
造園に特化した研修・講習を、日造協会員を対象に開催しています。

## 【できる⑥】　研修会等が割引で受講できる

会員以外も受講できる研修会等では、日造協会員は割引料金で受講できます。


20**年度　造園施工管理のポイント

～　造園施工に携わる技術者を対象とした人材育成研修　～

開催案内

・造園工事の代表的な工種について善し悪しの判断をできる眼を培うこと
・緑のストックの健全な育成に資するための技術者を養成すること
を目的に、「造園施工管理のポイント」を分かりやすく解説するWEBによる研修です

受講対象　造園施工管理に携わる若手から中堅までの「日造協会員企業の技術者」

内　容　以下の5つの技法編から選択し受講（複数選択可）
①基礎編（65分）　②配植技法編（90分）　③剪定技法編（155分）
④石工事技法編（130分）　⑤移植技法編（85分）　NEW!⑥竹垣技法編（55分）

配信方式　WEBによる研修（パソコン・タブレット・スマホで視聴可）
※ 受講期間中は、都合の良い時間に何度でも受講できます。

受講料　お1人 3,300円（うち消費税10%相当額300円）× 受講講義数
※例えば①～⑥のすべての編を受講される場合は、3,300円×6＝19,800円となります。
お振込み後、振込の内容が分かる画面を「cert@jalc.or.jp」宛に送信下さい。
※1社で5名以上申し込まれる場合は、まとめて受講申込・振込も可能です（事務局までご連絡下さい）。
※テキストは、ダウンロードしたものを使用します。
※領収書は発行しておりません。インボイス対応は本登録および右下問の登録番号をご利用ください。
● 郵便局備付け振込用紙またはＡＴＭから振り込む場合 ●
振 込 先　郵便振替
口　　座　００１３０－２－５５０６８０
口 座 名 義　（一社）日本造園建設業協会
通 信 欄　氏名または会社名、「人材育成研修」を記入
● 郵便局以外の金融機関から振り込む場合 ●
振込先　ゆうちょ銀行 店番：０１９
（店名「カナ」　〇一九店（ゼロイチキュウ店）
預金種目：当座 口座番号：０５５０６８０
カナ氏名　シャ）ニホンゾウエンケンセツギョウキョウカイ

受講期間　20**年**月**日(*) ～ 20**年**月**日(*)

申込方法　下記URLまたは二次元コードよりお申込み下さい。
https://forms.office.com/r/6685zPdb47

申込期間　20**年**月**日(*) ～ 20**年**月**日(*)

造園CPD　認定プログラム（申込は受講し感想提出後に自動登録となります）
※ 受講後（20**年**月**日まで）に、下記受講の流れの「④感想」を提出することで単位が取得できます。

受講の流れ
申込期間内　申込期間内　受講期間　2月31日まで
受講者：①受講申込（受講申込フォームに入力）→②受講料振込（指定口座に振り込み振込み控えが分かる書類をメール送信）→③受講開始（※ご受講料振込みから受講開始まで1週間程度となります。）→④感想提出
日造協：①申込受付 ②振込確認 → ③受講方法案内 視聴用URL通知 → ④造園CPD受講者登録

（一社）日本造園建設業協会 技術･技能係 TEL：03-5684-0011 メール：cert@jalc.or.jp
適格請求書発行事業者登録番号：T6010005018741




日造協会員　各位

（一社）日本造園建設業協会
事業委員長　　正本　大
人材育成部会長　森川 昌紀

「1級造園施工管理技術検定（第二次検定）受験対策講習」

開催のご案内

平素は、日造協活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

国家資格である造園施工管理技士は、造園工事業の営業と施工に必須の資格であり、受験者の合格率を向上し有資格者を増やすことは日造協にとって重要な事業となっています。
そのため、日造協では、日造協会員企業の１級造園施工管理技術検定（第二次検定）を受験される方を対象に、受験対策の講習を「WEB」にて開催いたします。
試験直前のご案内となりますが、ぜひ受講いただき受験にお役立てていただければ幸いです。

記

開 催 日　：　1回目：2026年11月7日(土)　9時～13時30分（予定）
2回目：2026年11月9日(月)　9時～13時30分（予定）
※1回目または2回目の講習を受講された方は、検定日（12/6）まで
講習を収録した動画（映像講義）をいつでも何度でも視聴いただけます。
※申込者がいない日にちは、開催を取りやめます。
講習内容　：　WEBによる講義
ガイダンス、第1講（造園共通）、第2講（工程管理）、第3講（品質管理）、第4講（安全管理）
視聴URL　：　11月2日(月)以降に送信の「受付完了メール」に記載
対　　象　：　日造協会員企業の方で、今後1級造園施工管理技術検定の第二次検定を受験される方
受 講 料　：　11,000円（税込）※振込先は下記フォーム内に記載
申込方法　：　下記フォームにて必要事項をご入力下さい。
https://forms.cloud.microsoft/r/MjZp4w8X79　（申込締切 10月30日（金））
その他　　：　造園CPDの認定プログラムです。

★重要★　受験に役立つ講習となるよう努めておりますが、すべての範囲を網羅できない場合がございます。
あらかじめご了承ください。

## 【できる⑦】　造園ＣＰＤに割引会費で入会できる

日造協会員は、通常年会費 4,000 円のところ 2,500 円に割引されます。
また、造園ＣＰＤの単位取得の方法など分かりやすくまとめた冊子なども
造園デジタル図書館から入手できます。

### 造園施工技術者のための造園 CPD 単位取得のヒント

2026/4/21 改
（一社）日本造園建設業協会
人材育成部会 編

CPD 単位について、参加学習型のプログラムで単位が取得できない場合でも、様々な方法で単位を取得することができます。
本書は、第一線で活躍する全国の造園技術者が、CPD の単位を効率的に取得できるようにまとめたものです。
ぜひ、推奨 50 単位の取得を目指しましょう。

#### 1. 造園CPDの単位を取得するためには？

・様々な活動が単位取得に結びつきますので、自分の仕事や予定に合わせて日々取得することができます。

・単位を取得するための活動は、以下の 4 種類があります。
① 参加学習型：講習会、研修会、見学会などのイベントに参加するなど意欲的な学習が評価される。
② 情報提供型：技術を教える、作品を発表する、文章を書くなど情報提供が評価される。
③ 実務学習型：工事で表彰されるなど日々の仕事上で成果を上げたものが評価される。
④ 自己学習型：造園に関する本を読む、いろいろな情報を得るなど日々の積み重ねが単位になる。

#### 2. 教育形態の種類と単位数

・原則 1 単位/時間です。ただし、教育分野や教育形態によって単位の重み係数が異なります。
・年間に取得できる単位の上限が設定されている区分もあります。

教育形態に応じて、造園施工技術者が実践可能な具体例は、以下のようなものがあります。

| 教育形態 | 一例 |
|---|---|
| Ⅰ.講習会等の受講 | 造園技術に関する研修・講習・シンポジウムへの参加など |
| Ⅱ.論文等の発表 | 日造協ニュースや技術図書への執筆掲載、緑化フェアや全国造園デザインコンクールへの応募など |
| Ⅲ.企業内研修 | 技術に関する社内研修会の受講・講師など |
| Ⅳ.技術指導 | 技術に関する講師・会議の委員・試験採点、シンポジウムのパネリスト、見学会での説明、造園技術フォーラムでの研究発表など |
| Ⅴ.業績評価 | コンクール等の受賞、施工技術者表彰、優秀工事表彰受賞、特許等の取得など |
| Ⅵ.自己学習 | 造園に関する専門紙の購読・テレビの視聴、緑化フェアの視察、専門性を活かした社会貢献活動、インターンシップ指導、実用新案など |
| Ⅶ.その他 | 資格の取得（造園施工管理技士、街路樹剪定士、植栽基盤診断士など） |

## 【できる⑧】　各種表彰を受けることができる

造園業界への功績を称え、叙勲・褒章、国土交通大臣表彰、造園建設功労賞、
業績表彰、勤続精励表彰などの受賞機会があります。

## 【できる⑨】　割安な保険料で団体保険※に加入できる

作業中の思わぬ事故や歩行者等への危害、外部からの不正アクセスなどに備えて
割安な保険料で加入できます。一度お見積もりを！
詳しくは、日造協本部事務局へお問い合わせ下さい。




※当該制度は、日本造園建設業協会の正会員と賛助会員の構成員のみがご加入いただけます

**日造協会員の皆さまだけ**が加入できる保険です！

★POINT★
・スケールメリットを活かした割安な保険料！
・ご希望メニューのみ（１つから）のご加入が可能！
・いつでも中途加入いただけます！（毎月１日付）

**割安な保険料により、コストダウンできる可能性があります！**

**保険料比較の例（年間完成工事高・売上高３億円で試算）**

| | 個々の企業でご加入された場合<br>※補償内容は日造協団体保険制度の各メニューと同等、あるいは充足する形で試算<br>1,735,370円 | 日造協団体保険制度の場合<br>950,390円 |
|---|---|---|
| 事業活動総合保険 | 賠償ユニット（保険金額5,000万円、エコノミープラン、受託物100万円、自己負担額10万円）<br>８８５，９００円 | メニュー1 第三者賠償責任補償制度 LB２型<br>３３５，４００円 |
| | 工事物ユニット（保険金額1,000万円、エコノミープラン、自己負担額10万円）<br>６４８，０００円 | メニュー2 工事対象物補償制度 DA１型（土木工事保険）<br>４８０，０００円 |
| | 傷害ユニット（脳・心疾患等補償特約、後遺障害補償保険金支払割合変更特約）<br>２０１，４７０円 | メニュー3 政府労災上乗せ補償制度 A型（事業活動総合保険傷害プラン）<br>１３４，９９０円 |

約80万円の削減！

この資料は概要を説明したものです。本制度の内容等、詳細につきましては必ずパンフレットにてご確認くださいますようお願いいたします。

保険料計算条件

**造園工事業、保険期間1年、年間完成工事高・売上高3億円で試算**
※日造協団体保険制度の第三者賠償責任補償制度LB2型の保険金額は、身体賠償･･･1名1億円・1事故3億円、財物賠償･･･1事故5,000万円です。
※日造協団体保険制度では、施設所有管理者賠償責任保険（施設・業務遂行危険）、受託者賠償責任保険（受託物危険）、初期対応費用・争訟対応費用については補償されません。

日造協団体保険制度にご加入の皆さまは、
***損保ジャパンの提携社労士サービス***
をご利用できます！

損保ジャパンでは提携社労士サービスを提供しています。
今回は、３つのサービスをご案内します。
すべてのサービスについて、社会保険労務士が相談（初回無料）に応じることも可能です。
※日造協団体保険制度にご加入の会員様にかぎります。

**診断無料**

サービスのご利用は、取扱代理店または損保ジャパンまでご連絡ください！

### ①就業規則チェックサービス

●会員の皆さまの就業規則に問題がないか、各条文ごとに社会保険労務士によるチェックを受けられます。
【こんなお悩みに対応】
・自社で就業規則を作成しており、最新の法律に合っているか不安がある

### ②助成金受給可能性診断

●簡単なアンケートにお答えいただくだけで、厚生労働省の助成金の受給可能性が診断できるサービスです。
【こんなお悩みに対応】
・受給可能な助成金は漏れなく申請したいが煩雑で判断しづらい

アンケートのイメージ（助成金受給可能性診断）

| | | |
|---|---|---|
| Q1.労働保険（雇用保険・労災保険）に加入していますか | □YES | □NO |
| Q2.従業員（雇用保険被保険者）がいますか | □YES | □NO |
| Q3.パート・アルバイト・契約社員等の非正規雇用の従業員がいますか | □YES | □NO |
| Q4.60歳以上の従業員（勤続1年以上）がいますか | □YES | □NO |

### ③労務リスク診断

●簡単なアンケートにお答えいただくだけで、潜在化している労務リスクの診断ができるサービスです。
【こんなお悩みに対応】
・残業代（割増賃金）の計算に不安がある

# 【できる⑩】　防災協定で経審に加点できる

日造協の総支部や支部では、各地の自治体等と防災協定を締結しており、
締結している地域の会員は、経審で加点されます。

## 日造協の防災協定等の締結状況

| 総支部 | 支部 | 締結状況 |
|---|---|---|
| 本部 | | |
| 北海道総支部 | | 北海道開発局と締結 |
| | 北海道 | 北海道開発局と締結 |
| 東北総支部 | | 東北地方整備局と締結 |
| | 青森県 | 締結していない。 |
| | 岩手県 | |
| | 宮城県 | 締結していない。 |
| | 秋田県 | 締結していない。 |
| | 山形県 | 山形市と締結 |
| | | 北陸地方整備局と締結 |
| | 福島県 | 北陸地方整備局と締結 |
| 関東・甲信総支部 | | |
| | 茨城県 | 関東地方整備局と締結 |
| | 栃木県 | 関東地方整備局と締結 |
| | 群馬県 | 関東地方整備局と締結 |
| | 埼玉県 | 関東地方整備局と締結 |
| | 千葉県 | 関東地方整備局と締結 |
| | 東京都 | 関東地方整備局と締結 |
| | 神奈川県 | 関東地方整備局と締結 |
| | | 横浜川崎治水事務所と締結 |
| | 山梨県 | 関東地方整備局と締結 |
| | 長野県 | 関東地方整備局と締結 |
| | | 中部地方整備局と締結 |
| | | 北陸地方整備局と締結 |
| | | 長野国道事務所と締結（会員5社） |
| 北陸総支部 | | |
| | 新潟県 | 北陸地方整備局と締結 |
| | 富山県 | 北陸地方整備局と締結 |
| | 石川県 | 北陸地方整備局と締結 |
| 中部総支部 | | 中部地整（木曽川上流河川事務所）と締結<br>中部地整（木曽川下流河川事務所）と締結 |
| | 岐阜県 | 中部地方整備局と締結 |
| | | 北陸地方整備局と締結 |
| | 静岡県 | 中部地方整備局と締結 |
| | 愛知県 | 中部地方整備局と締結 |
| | 三重県 | 中部地方整備局と締結 |

| | | |
|---|---|---|
| 近畿総支部 | | 近畿地方整備局と締結 |
| | 福井県 | 締結していない。 |
| | 滋賀県 | 締結していない。 |
| | 京都府 | 締結していない。 |
| | 大阪府 | 締結していない。 |
| | 兵庫県 | 締結していない。 |
| | 奈良県 | 近畿地整（飛鳥歴史公園事務所）と締結 |
| | 和歌山県 | 締結していない。 |
| 中国総支部 | | 締結していない。 |
| | 岡山県 | 中国地方整備局と締結 |
| | 広島県 | 中国地方整備局と締結 |
| | 鳥取県 | 中国地方整備局と締結 |
| | 島根県 | 中国地方整備局と締結 |
| | 山口県 | 中国地方整備局と締結 |
| 四国総支部 | | 四国地方整備局と締結 |
| | 徳島県 | 締結していない。 |
| | 香川県 | |
| | 高知県 | 高知市と締結 |
| | 愛媛県 | 支部が加入する愛媛県建設産業団体連合会と県が締結 |
| 九州総支部 | | |
| | 福岡県 | 会員と国営海の中道海浜公園事務所が直接締結 |
| | 佐賀県 | 会員と九州地整（国営海の中道海浜公園事務所）が直接締結（実施区域：国営吉野ケ里歴史公園） |
| | 長崎県 | 会員と九州地整（長崎河川国道事務所）が直接締結 |
| | 熊本県 | 締結していない。 |
| | 大分県 | 締結していない。 |
| | 宮崎県 | 県と締結 |
| | 鹿児島県 | 締結していない。 |
| 沖縄総支部 | | 締結していない。 |
| | 沖縄県 | 締結していない。 |

※空白は未確認

国土交通大臣登録
経営状況分析機関 登録番号２２

T4012801014025
（株）建設業経営情報分析センター

トップ　経審解説　経審改正　経営状況分析申請　サポート

トップ ＞ 経審（経営事項審査）の解説 ＞ その他評点W ＞ 防災協定点数（W３）

### 防災協定点数（W３）　｜　その他評点W　｜　経審の解説

防災協定点数は、**防災協定を締結している場合に加点**されます。締結していない場合は0点です。 地域に貢献する企業を後押しすることを目的としています。

| 防災協定の締結 | 点数 |
|---|---|
| 有 | 20点 |
| 無 | 0点 |

防災協定とは、災害時の建設業者の防災活動等について定めた建設業者と国、 特殊法人等又は地方公共団体との間の協定をいいます。 活動計画書や証明書等により、防災活動に一定の役割を果たすことが確認できる企業について加点します。

また、防災協定を複数締結していても、重複して加点されることはありません。 ２０点又は０点のどちらかになります。

#### 防災協定締結の確認書類

防災協定締結の確認書類は、以下のものがあります。

・防災協定書の写し
・建設業者団体が発行する加入証明書の写し
・防災活動の確認書類等

経営規模等評価申請・総合評定値請求時の必要書類など、許可行政庁によって異なる場合がありますの

## 【できる⑪】　求人紹介ページに掲載できる

造園業界への入職促進のため、また幅広い入職希望者が日造協会員の求人情報を閲覧し
希望する職に就けるようにするため、日造協のホームページにおいて、
日造協会員企業の求人情報をとりまとめ公開しています。

### Ⅰ．登録から公開までの流れ

**①　日造協 HP の「会員サイトログイン」をクリック**

https://jalc.kktcs.co.jp/jalcmember/jalcmember/Login.htm




**②　会社代表者のユーザーID とパスワードを入力し**
**「ログイン」をクリック**



**③　上記メニューの**
**「登録情報」→「求人情報編集」をクリック**



**④　「求人情報」「貴社の求人情報ページの URL」**
**「掲載期間」を入力し、「登録」をクリック**



※求人情報は 100 文字まで

※掲載期間は各自で設定していただきます

【入力項目】
① 求人情報：（会社の宣伝やアピール）
② 求人情報の URL：http/www・・・・・・・
③ 掲載期間：○年○月○日～○年○月○日

**⑤　登録内容が日造協 HP「会員の求人」ページに反映（公開）**

### Ⅱ．登録内容の確認・閲覧方法

**①　日造協 HP の「会員の求人」をクリック**

https://jalc.kktcs.co.jp/jalcmember/pub/job/Main.htm



**②　閲覧したい都道府県をクリックする。**

※　求人情報が登録されている都道府県は青色で表示



**③　検索結果の URL をクリック**




URL をクリックすると登録した会社の求人ページを閲覧できます

**④　会員会社の求人情報ページを閲覧**




## 【できる⑫】　日造協の徽章を付けることができる

日造協会員である証の徽章を、会員には 1 個お送りしています。
1 個 1,100 円で追加購入も可能です。

2026 年 11 月

# 【↓ご確認ください↓】

## I. 日造協ホームページに掲載されている貴社の登録情報は、最新情報ですか？

登録いただいている貴社の情報を、
日造協ＨＰ(会員紹介ページ)で公開しています。
（公開ページ：https://jalc.kktcs.co.jp/jalcmember/pub/member/Main.htm）




代表者名や会社住所、ホームページの URL 等を変更されたい場合は、
下記サイトの「変更方法の流れ」をご確認ください。

**「会員情報の変更方法」** ➡ https://x.gd/KYVZo

## II. 日造協ニュース（機関紙）は届いていますか？

毎月中旬に郵送しています。(登録いただいている会社の住所宛)

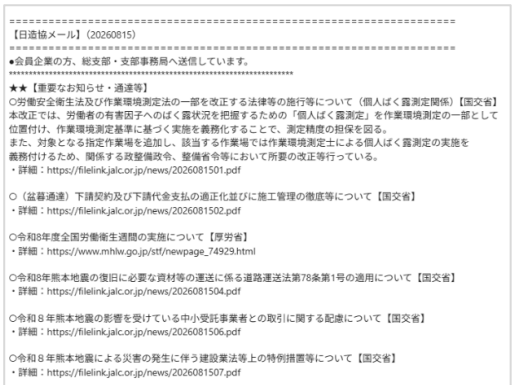



届いていない場合は、I：で登録されている住所をご確認ください。
住所を変更される場合は、I：の「変更方法の流れ」をご確認ください。
変更されていないにも関わらず届いていない場合は、
事務局までご連絡ください。

なお、最新号とバックナンバーはホームページからもご覧いただけます。
https://www.jalc.or.jp/monthly/

## III. 日造協メール（メルマガ）は届いていますか？

造園に関する国からの通達や研修等の情報を、
毎月 1 日･15 日にメールで配信しています。
（宛先は、会社代表者と登録いただいた社員のアドレス）




社員として登録される場合は、会員サイトにログインのうえ、
《購読メールアドレス登録・停止はこちら》よりご登録ください。

「mail@jalc.or.jp」から配信していますので、受信できるように受信許可設定をお願いします。


（一社）日本造園建設業協会
〒113-0033　東京都文京区本郷 3-15-2-4F
TEL：03-5684-0011　/　FAX：03-5684-0012